

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 特発性側弯症（Lenke type 1,2）の術式による矯正量の違いの検討</p> <p>研究の対象 当院整形外科において特発性側弯症と診断され、2010年1月～2021年1月までに通常診療により脊椎矯正固定術の手術治療を受けた10歳以上の患者さま</p> <p>研究の目的 重度成人脊柱変形の手術では胸椎から骨盤までの矯正固定術が施行されることが多いです。術後5年以上経過した成人脊柱変形手術症例に関して腸骨スクリューの長期成績を調査することです。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2025年12月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報： 情報：脊椎単純X線正面像・側面像、脊椎CT画像、脊椎MRI画像、手術記録、アンケート表、診療録記載の病歴、理学所見、年齢、性別、体重、身長、BMI、既往歴、合併症
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 整形外科学講座 坂野 友啓
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名	研究責任者 浜松医科大学 整形外科学講座 坂野 友啓

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>又は名称</p>	
<p>試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科学講座 担当者：坂野友啓 TEL：053 435 2299 FAX：053 - 435 - 2296 E-mail：tomohiro.banno0311@gmail.com</p>